

平成30年度(後期)科目等履修生及び聴講生開講科目

別添

No.	授業科目名	科目責任者氏名	実施期	単位数	上限人数	科目等履修生	聴講生	履修条件
1	民俗学	浅川 泰宏	後期	2	5	○	○	
2	教育学③	山田 千明	後期	2		○	○	
3	宗教学	浅川 泰宏	後期	2	5	○	○	
4	数理科学	石原 正三	後期	2		○	○	
5	生命を科学する①②	小林 憲生	後期	2	若干名	○	○	
6	物質の科学	石原 正三	後期	2		○	○	
7	基礎化学②	四ノ宮 美保	後期	2	5	○	○	
8	化学実験	四ノ宮 美保	後期	1	2	○	○	基礎化学又は化学を履修済みあるいは履修中であること
9	生物学実験	小林 憲生	後期	1	若干名	○	○	生物学を履修済みであること
10	英語Ⅱ①～⑩	島崎・飯島・林・荒木	後期	1	2	○	○	履修者と同等の英語運用能力を有すること
11	英語Ⅳ①～⑦	島崎・飯島・林・荒木	後期	1	2	○	○	履修者と同等の英語運用能力を有すること
12	英語演習D	飯島 博之	後期	1	2	○	○	履修者と同等の英語運用能力を有すること
13	グローバルヘルス	山口 乃生子	後期	2	若干名	○	○	
14	アートとコミュニケーション②	伊藤 知子	後期	2	—	×	○	
15	社会構想論②[2年次]	木下 聖	後期	2	1～2名	○	○	
16	家族関係論①②	林 恵津子	後期	2	若干名	○	○	
17	臨床心理学②	市村 彰英	後期	2	若干名	○	○	
18	カウンセリング技法②(看護)	東 宏行	後期	1	若干名	○	×	科目等履修生のみ、相談の上履修を許可する どのクラスで履修を許可するかは、相談の上決定する
19	カウンセリング技法③(看護)	森 正樹	後期	1	若干名	○	×	
20	カウンセリング技法⑤(行動・口腔)	東 宏行	後期	1	若干名	○	×	
21	カウンセリング技法⑥(行動・口腔)	森 正樹	後期	1	若干名	○	×	
22	解剖学実習(行動)	林 弘之	後期	1	若干名	○	○	解剖学を履修済みであること
23	分子細胞生物学	村井 美代	後期	2	若干名	○	○	高校で生物を履修済み、又は同等の学力があるもの
24	成人看護学Ⅰ(総論)	鈴木 玲子	後期	1		○	○	
25	老年看護学Ⅰ(総論)	張 平平	後期	1	5	×	○	
26	小児看護学Ⅰ(総論)	添田 啓子	後期	1	3	○	○	
27	母性看護学Ⅰ(総論)	鈴木 幸子	後期	1	1	○	○	看護学科学生であること
28	母性看護学Ⅲ(周産期)	大月 恵理子	後期	2		×	○※	※講義のみ聴講可、演習への参加は不可
29	看護研究	鈴木 玲子	後期	1		×	○	要事前相談
30	看護教育学	徳本 弘子	後期	1	若干名	○	○	要事前相談
31	学校臨床相談の実際	東 宏行	後期	1	若干名	○	×	要事前相談
32	理学療法学研究法	西原 賢	後期	1	3	○	○	
33	内部障害理学療法実践チュートリアル	木戸 聡史	後期	1	2	○	○	

平成30年度(後期)科目等履修生及び聴講生開講科目

別添

No.	授業科目名	科目責任者氏名	実施期	単位数	上限人数	科目等履修生	聴講生	履修条件
34	日常生活活動分析学	井上 和久	後期	1	若干名	○	○	理学療法士免許を有するものもしくは理学療法士養成校を卒業見込みまたは卒業したもの
35	日常生活指導実習	井上 和久	後期	1	若干名	○	○	理学療法士免許を有するものもしくは理学療法士養成校を卒業見込みまたは卒業したもの
36	地域リハビリテーション理学療法学	久保田 章仁	後期	1	若干名	×	○	
37	記録データ解析学演習	西原 賢	後期	1	3	○	○	
38	呼吸理学療法学実践	木戸 聡史	後期	1	若干名	×	○	
39	生活環境支援理学療法学演習	井上 和久	後期	1	若干名	○	○	理学療法士免許を有するものもしくは理学療法士養成校を卒業見込みまたは卒業したもの
40	理学療法特別演習	井上和久	後期	1	若干名	○	○	理学療法士免許を有するものもしくは理学療法士養成校を卒業見込みまたは卒業したもの
41	作業療法運動学	中田 真由美	後期	2	3	○	○	運動器系の基礎知識があること
42	作業療法総合演習	濱口 豊太	後期	1	3	×	○	本学作業療法学科卒業生であること
43	現代社会と福祉	相良 翔	後期	2	4	○	○	
44	ソーシャルワーク概論	保科 寧子	後期	2	5	○	○	
45	ソーシャルワーク論Ⅱ	朝日 雅也	後期	2	若干名	○	○	ソーシャルワーク概論(相当)を履修のこと
46	社会福祉運営管理	新井 利民	後期	2		○	○	
47	児童福祉論	姜 恩和	後期	2	2	○	○	
48	社会保障論Ⅰ	福田 素生	後期	2	5	○	○	
49	社会保障論Ⅱ	福田 素生	後期	2	5	○	○	
50	社会福祉行財政論	伊藤 善典	後期	2		○	○	
51	福祉計画論	木下 聖	後期	2	2	○	○	
52	司法福祉	市村 彰英	後期	2	若干名	○	○	
53	生活福祉論	長友 祐三	後期	2		○	○	
54	医療ソーシャルワーク論	佃 志津子	後期	2	若干名	○	○	
55	高齢者保健福祉論	梅崎 薫	後期	2	若干名	○	○	
56	共生社会特講Ⅰ(政策)	伊藤 善典	後期	2		○	○	
57	共生社会特講Ⅳ(国際)	朝日 雅也	後期	2	若干名	○	○	関連施設の見学(別途集中講義方式)の可能性もあり
58	精神保健福祉論Ⅰ	河村 ちひろ	後期	2		○	○	
59	教育原理(幼)	山田 千明	後期	2	若干名	○	×	
60	障害児保育	森 正樹	後期	2	若干名	○	×	
61	教育行政(幼)	山田 千明	後期	2	若干名	○	×	
62	保育課程論	山田 千明	後期	2	若干名	○	×	
63	教育方法論(幼)	森田 満理子	後期	2	若干名	○	×	
64	保育内容・指導法(人間関係)	森田 満理子	後期	2	若干名	○	×	
65	保育内容・指導法(音楽表現Ⅰ)	伊藤 知子	後期	2	若干名	○	×	
66	保育内容・指導法(音楽表現Ⅱ)	伊藤 知子	後期	2	若干名	○	×	

平成30年度(後期)科目等履修生及び聴講生開講科目

別添

No.	授業科目名	科目責任者 氏名	実施期	単位数	上限 人数	科目等 履修生	聴講生	履修条件
67	保育内容・指導法(身体表現)	居崎 時江	後期	2	若干名	○	×	
68	保育表現技術(体育Ⅰ)	居崎 時江	後期	2	若干名	○	×	
69	健康科学Ⅰ(健康教養)	北島 義典	後期	2	若干名	○	○	
70	組織・発生学	柳澤 伸彰	後期	1		○	○	
71	免疫学(口腔・行動)	柳澤 伸彰	後期	1		○	○	
72	教育原理及び教育制度	東 宏行	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。
73	教育行政	石田 美清	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。
74	保健体育科・保健科教育法Ⅰ	高橋 宏至	後期	2		○	×	
75	生徒指導及び進路指導論	石田 美清	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。
76	生徒指導論	石田 美清	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。
77	教育相談	森 正樹	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。
78	教職総合演習	東 宏行	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。
79	教職実践演習(中・高)	高橋 宏至	後期	2		○	×	
80	教職実践演習(養護教諭)	石田 美清	後期	2		○	×	本学卒業生等で、教員免許状取得を目的とした履修を認める場合がある。要事前相談。別途、県教育委員会等への相談も必要となる。